

令和4年12月2日

保護者各位

小牧市教育委員会
教育長 中川 宣芳
小牧市立小木小学校
校長 中川 裕子

保護者連絡アプリ「tetoru」の運用開始について（通知）

初冬の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日ごろは、小木小学校の教育活動にご理解とご協力を賜り、お礼申し上げます。

さて、小牧市では、保護者から学校への欠席連絡や学校からの配布文書のデジタル化を推進し、保護者の負担軽減・利便性向上を図るため、3学期から保護者連絡アプリ「tetoru」（以下「アプリ」という。）の運用を開始します。

つきましては、下記のとおりアプリの登録等にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1. アプリの概要

- アプリ提供者：Classi 株式会社
- 主な機能：保護者から学校への欠席連絡、学校から保護者への文書のデジタル配信

※欠席の連絡機能：忙しい朝に電話回線の混雑によるかけ直しが不要になります。

※文書のデジタル配信機能：学校からのお知らせ文書を紛失する心配がなく、過去の文書を探しやすくなります。

2. 導入時期及び対象学年

令和5年1月6日（金）運用開始：全学年対象

3. アプリの利用内容

- (1) 欠席連絡（遅刻・早退含む）

- 令和5年1月6日（金）以降、アプリを利用して欠席・遅刻・早退連絡を行うことができます。アプリによる連絡は、締切時間（欠席等の当日午前8時15分）までに行ってください。締切時間前であれば、いつでも連絡いただけます。
- 欠席理由に「その他」を選択した場合は、備考欄に詳細を記入してください。
- 締切時間までにアプリで連絡できなかった場合や新型コロナウイルス感染症に関する連絡等、お子様の健康状態等を詳細に伝える必要がある場合は、電話で欠席等の連絡を行ってください。

(2) 文書のデジタル配信

- 従来のメール配信や紙の配布文書（学校だより、学年通信など）を順次アプリへのデジタル配信に切り替えます。
- 紙による配布が望ましい場合については、紙媒体でお知らせするなど、状況に応じて連絡手段を使い分けていきます。

4. 留意点

- (1) アプリの利用にあたり、お子様の氏名、学校名・学年・組・出席番号、保護者のメールアドレス及びアプリの利用履歴が Classi 株式会社のクラウドサーバ上に保存されますので、ご承知おきください。
- (2) アプリで欠席等の連絡を行った場合についても、お子様の健康状態を確認するために学校からご家庭に電話連絡をする場合があります。
- (3) 欠席等の連絡は、従来どおり電話や連絡帳等でも受け付けしますが、利便性向上のため、できる限りアプリをご利用ください。

<小木小学校からの連絡>

- アプリで欠席連絡をした場合も、これまでと同様に通学団への欠席連絡をしてください。
- 学校から欠席者への連絡事項（宿題・持ち物等）は、電話や手紙等で伝えます。